

八潮市教育大綱 改定内容（案）

| 新 | 旧 |
|--|--|
| <p>「まちづくりは人づくり」を基本にすえ、次代を担う子どもたちや市民の皆様が健康で夢や希望をもって過ごすことができる八潮市を思い描き、「八潮市教育大綱」を改訂しました。</p> <p>2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催され私たちに数々の感動を与えてくれます。一方、少子高齢化、国際化、情報化が一層進むとともに、様々な紛争や感染症、想像を超える自然災害などが拡大することが懸念されます。そして、「いじめ」については、「うまない・見のがさない・ゆるさない」という強い意志を持ち社会全体で取り組まなければなりません。さらに、全ての子どもたちが等しく楽しく学ぶ教育環境をつくる必要があります。</p> <p>このような背景のもと、</p> <p>I. 学校教育においては、30年度から新学習指導要領が実施されます。本市の進める小中一貫教育を核に新しい時代に生きる児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな教育の推進に努め、変化の激しい時代を生き抜くために必要な確かな学力・豊かな心の育成・健やかな体などの「生きる力」を育みます。また、交通安全及び防災意識の向上、平和な社会づくり、命の尊さ、人権尊重、主権者教育等、教育活動全体を通し、指導に取り組みます。</p> <p>II. 家庭教育においては、かけがえのない存在である子どもたちの将来に思いを馳せ、基本的な生活習慣の確立、特に、早寝、早起き、朝ごはんの習慣を確立す</p> | <p>「まちづくりは人づくり」を基本にすえ、次代を担う子どもたちや市民の皆様が夢や希望をもって過ごすことができる八潮市を思い描き、「教育大綱」を新しい教育委員会制度に基づく「総合教育会議」で協議し策定しました。</p> <p>私たちを取り巻く環境は、少子高齢化、国際化、情報化が一層進むとともに、様々な紛争、環境問題、想像を超える自然災害などといった現象が拡大することが懸念されます。また、重大な社会問題となっている「いじめ」については、「うまない・見のがさない・ゆるさない」という強い意志を持ち社会全体で取り組まなければなりません。</p> <p>さらに、全ての子どもたちが等しく学べる環境をつくる必要があります。</p> <p>このような背景のもと、</p> <p>I. 学校教育においては、小中一貫教育や幼児教育を通じて子どもたち一人ひとりに応じたきめ細かな教育の推進に努め、「確かな学力」「豊かな心の育成」「健やかな体」などの「生きる力」を育み、社会の一員として創造力豊かで正義感や責任感などに満ちた児童生徒の育成に努めること。交通安全及び防災意識の向上、平和な社会づくり、働くことの尊さ、人権尊重、男女共同参画社会の理解などを教育活動全体を通し、指導すること等に取り組みます。</p> <p>II. 家庭教育においては、かけがえのない存在である子どもが、やがて自立し、社会の一員として生きていくことを踏まえ、基本的な生活習慣の確立や思いやり、</p> |

ること。思いやりや協調性、豊かな情操などを育むこと。交通ルールを守ることやインターネットにつながるスマートフォンをはじめとしたデジタル機器の適切な取り扱いなど家族で約束事を決めることなどを視野に入れた講演会や講座を開催します。また、全ての子どもたちが心豊かに成長するための相談体制を確立します。家庭は子ども達にとって最大の安らぎの場であり、教育の出発点あることから、次代を担う子ども達の成長のため充実した支援に努めます。

Ⅲ. 社会教育においては、市民の多様なニーズに対応し、学習成果が地域社会の発展に寄与できるよう「学んでよかった」「また学びたい」をキーワードに生涯学習を展開すること。次代を担う子どもたちの健全育成、居場所づくりに努めること。また、社会教育にかかる講演会や講座などへの参加、趣味を深め、広げるために、サークル活動への積極的な参加を促すこと等に取り組みます。

Ⅳ. 文化・コミュニティにおいては、全ての市民のコミュニティを核に、自助、共助、公助の輪をより確かなものとし、教育の場となる地域社会との深いつながりを構築すること。子どもたちや青少年の健全な育成に積極的に関わっていくこと。また、八潮の歴史や先人たちが営々と築き上げてきた文化に学び、八潮を愛する心情を育み、地域の文化を創造する担い手となる基礎を培います。

以上のことを踏まえ、基本理念を「明日の八潮を担う人づくり～『共生・協働』『安全・安心』を基盤として～」とし、以下の基本方針を定めました。

協調性、豊かな想像力などを育むこと。交通ルールを守ることや、インターネットにつながるスマートフォンをはじめとしたデジタル機器の適切な取り扱いなど家族で約束事を決めること。また、家庭教育をはじめとした講演会や講座を通じて子どもたちを取巻く現状を知る機会を提供するとともに、相談体制を充実し、家庭を支援すること等に取り組みます。

Ⅲ. 社会教育においては、市民の多様なニーズに対応し、学習成果が地域社会の発展に寄与できるよう「学んでよかった」「また学びたい」をキーワードに生涯学習を展開すること。次代を担う子どもたちの健全育成、居場所づくりに努めること。また、社会教育にかかる講演会や講座などへの参加、趣味を深め、広げるために、サークル活動への積極的な参加を促すこと等に取り組みます。

Ⅳ. 文化・コミュニティにおいては、全ての市民のコミュニティを核に、自助、共助、公助の輪をより確かなものとし、教育の場ともなる地域社会の深いつながりを構築すること。子どもたちや青少年の健全な育成に積極的に関わっていくこと。また、八潮の歴史や先人たちが営々と築き上げてきた文化に学び、八潮を愛する心情を育み、地域の文化を創造すること等に取り組みます。

以上のことを踏まえ、基本理念を「明日の八潮を担う人づくり～『共生・協働』『安全・安心』を基盤として～」とし、以下の基本方針を定めました。